

〃心に念じて空しく過ごさず〃

H 29. 1. 25

於、加茂法話会

我為汝略説 聞名及見身 心念不空過 能滅諸有苦 〈『觀音經』〉

がーいーにょーりやくせつ もんみようぎゆうけんしん しんねんふーくうかー  
のうめつしよーうーくー

【漢訳書き下し文】

われ汝がために略して説かん。 名みなを聞き及び身しんを見て 心に念じて空しく過ごさざれば 能く諸有の苦を滅せん

【現代語訳】

無尽意よ、お前のために自分は今、觀世音の諸の方処に応現される行と、その広大な弘誓くぜいとを略説しましょう。或いは觀世音菩薩の御名を聞いてその名号を称え、或いはその身を見て礼拝供養し、或いは至心に念じて空しく過ごすことがないならば、その者はあらゆる苦悩をことごとく滅ぼすことが出来るでしょう」と。

新潟市秋葉区田家

久昌寺 中野睦宗